

〔分類〕 普及技術

〔成果名〕 ストッポール液剤はりんご「シナノドルチェ」の収穫前落果防止に有効である

〔要約〕 りんご「シナノドルチェ」において、ストッポール液剤の1500倍を収穫開始予定日の15日前に散布すると落果防止効果が得られる。

〔担当〕 果樹試験場育種部

〔部会〕 果樹部会

1 背景・ねらい

「シナノドルチェ」は食味の優れる早生の新品種で、県内において栽培が増えてきているが、収穫前落果が見られることから落果防止技術の開発が望まれている。適切な落果防止技術を確立することにより、収量の増加や着色の増進等、高品質安定生産につながる。

2 成果の内容・特徴

(1) 収穫前落果防止にストッポール液剤の1500倍液を収穫開始予定日の15日前に1回散布する。

農薬登録内容

ストッポール液剤

〔一般名及び成分含量〕 ジクロロプロップ 4.5%

〔毒性〕 人畜毒性：普通物 [魚毒性] A類

〔対象作物に対する適用登録状況（平成21年2月4日JPPネット確認）〕

作物名	使用目的	希釈倍数	使用 液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	ジクロロプロップ を含む農薬の 総使用回数
りんご	収穫前 落果防止	1000~ 1500倍	300~600 L/10a	収穫開始予定日の25日~7日前 (但し、2回散布の場合は10日程度 間隔をあける)	2回 以内	立木全面 散布	2回 以内

3 利用上の留意点

- (1) 本剤は単用で散布し、展着剤は加用しない。
- (2) 落果の少ない樹に対しては、散布する必要はない。マルバカイドウ台木樹は、わい性台木樹に比べ収穫前落果が少ない傾向である。
- (3) 処理時期が遅れると、効果が発現する前に落果が発生する場合がある。収穫予定日は満開後125~130日を目安とする。
- (4) 使用時期の登録内容により、成熟が前進した場合等でも、処理7日後からでないと収穫できないので注意する。

4 対象範囲

県下全域

5 具体的データ

ストッポール液剤の効果を検討した結果を図1に示した。無処理区は収穫始期間近の9月上旬頃から収穫終わりの9月下旬頃まで落果が認められ、特に収穫始期から収穫盛期にかけて落果が多かったのに対し、ストッポール液剤散布区は、収穫終わりの時期まで落果防止効果が認められた。累積落果率は、ストッポール散布区が2%程度で、無散布区の14~40%と比べ低かった。

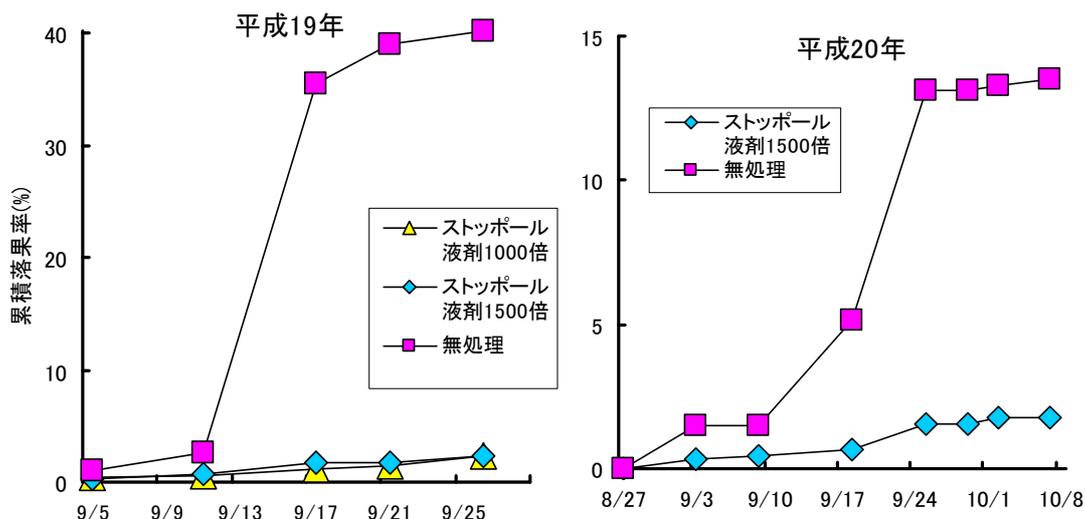


図1 「シナドルチェ」の収穫前落果とストップール液剤の処理効果. (平成 19,20 年 果樹試)

場内植栽の 10,11 年生のM.9ナガノ台木樹及び高接ぎ 10,11 年の M.26 台木樹を供試した.
処理日は、H19.8.31 及び H20.8.27、収穫始期は H19.9.12 及び H20.9.16.

収穫始期においては、処理の有無による果実品質の差は認められなかった。収穫終期の果実品質において、ストップール1000倍散布区は1500倍散布区や無散布区と比べ、硬度が低く、成熟が進んでいる傾向がうかがえた。室温10日貯蔵後の果実品質に差はみられなかった。

表1 ストップール液剤処理が果実品質、日持ち性に及ぼす影響(平成19年 果樹試)

試験区	収穫日	調査日	果実重 (g)	着色 (%)	着色 指数	地色 指数	硬度 (lb)	糖度 (%)	酸度 (%)	糖酸比	デンプン 指数	熟度 指数	食味 指数
収穫始期													
*1000	9/17	9/20	339	86	4.1	3.6	14.5	14.1	0.33	43	1.3	4.2	3.6
*1500	9/17	9/20	304	80	3.9	3.7	13.9	13.3	0.33	41	1.2	3.9	2.9
無処理	9/17	9/20	316	88	4.1	3.3	14.2	14.5	0.37	39	1.4	3.9	3.5
収穫終期													
*1000	9/26	9/27	354	84	3.3	3.4	11.3	13.6	0.32	43	—	4.1	3.6
*1500	9/26	9/27	328	89	3.5	3.3	13.0	13.6	0.31	45	—	3.9	4.3
無処理	9/26	9/27	343	90	3.7	3.5	12.8	14.5	0.32	45	—	4.1	4.3
室温10日後													
*1000	9/26	10/6	334	85	4.7	5.2	11.4	13.7	0.29	47	—	4.5	3.3
*1500	9/26	10/6	326	82	4.3	5.1	11.3	13.3	0.27	49	—	4.6	3.3
無処理	9/26	10/6	344	75	3.9	5.0	10.7	13.7	0.29	47	—	4.8	2.8

場内植栽の10年生M.9ナガノ台木樹及び高接ぎ10年のM.26台木樹を供試した。処理日はH19.8.31

6 特記事項

[公開] 制限なし

[課題名、研究機関、予算区分]

リンゴ「シナドルチェ」の早期実用化試験、平成 16～20 年度(2004～2008 年度)、県単プロジェクト研究